Cochlear™

Nucleus® CP810 サウンドプロセッサおよび Nucleus® CR110 リモートアシスタント

トラブルシューティングガイド



Hear now. And always

Cochlear™

記号



アドバイス
重要なお知らせとアドバイスです。問題を解決するのに役立ちます。



ヒント
時間を短縮、または問題を解決するのに役立ちます。



注意
安全かつ効率的に使用するための特別な注意です。
機器が破損する恐れがあります。



警告
安全上の問題、または深刻な有害反応が起こる可能性があります。
人体に有害となる恐れがあります。

このトラブルシューティングガイドは、Cochlear™ Nucleus® CP810 サウンドプロセッサや Cochlear™ Nucleus® CR110 リモートアシスタントの取扱説明書ではありません。

『取扱説明書』と『警告と予防措置の手引き』には、本書に記載されていない重要な安全情報やメンテナンス情報が含まれていますので、必ずお読みください。

目次

はじめに 5
- 機器の点検を行う 5
- 部品を確認する 6
- サウンドプロセッサが音を受信していることを確認する 8
- モニタイヤホンを使って音声を確認する 9

リモートアシスタントを使用したサウンドプロセッサのトラブルシューティング 11
- 警告画面への対応 11
- リモートアシスタントの表示ランプの意味を確認する 20
- リモートアシスタントのトラブルシューティングガイドを表示する 21

サウンドプロセッサのトラブルシューティング 23
- 誤ってサウンドプロセッサの設定を変更した 23
- サウンドプロセッサの点滅が何を意味するのか分からない 24
- サウンドプロセッサの電源が入らない 24
- 音が聞こえない 25
- 音が途切れる、または音量が上がったり下がったりする 26
- 音が大きすぎる、または不快である 26
- 音が小さすぎる、またはこもっている 27
- ライトウェアを使用するとサウンドプロセッサが作動しない 28
- サウンドプロセッサが自動的にアクセサリを検出しない 28
- アクセサリからの音が聞こえない 29
- ザーザーという機械的な雑音が聞こえたり、話し声がゆがんで聞こえる 30

リモートアシスタントのトラブルシューティング 31
- リモートアシスタントに警告が表示される 31
- 誤ってサウンドプロセッサの設定を変更した 32
- リモートアシスタントのディスプレイに何も表示されない 32
- リモートアシスタントの電源が入らない 33
- リモートアシスタントの電源が切れない 33

キーやボタンを操作しても反応しない 34
ホーム画面でプログラム名の代わりに番号が表示される 34
「新しいハードウェアを検出しました」ウィザードが表示される 35
リモートアシスタントを充電できない 35
リモートアシスタントのディスプレイがよく見えない 36
リモートアシスタントの電池切れが早い 36
リモートアシスタントが破損した 36
CP800 シリーズ充電器のトラブルシューティング 37
充電が完了した電池に対し、充電中のランプが表示される 37
索引 39

はじめに

Cochlear™ Nucleus® CP810 サウンドプロセッサや Cochlear™ Nucleus® CR110 リモートアシスタントをご使用いただいている際、何らかの問題を解決する必要が出てくるかもしれません。

本書では以下について説明しています。

- 機器の点検を行う。
- リモートアシスタントを使用してサウンドプロセッサのトラブルシューティングを行う。
- サウンドプロセッサまたはリモートアシスタントの問題を順を追って解決する。



以下の説明書もあわせてご覧ください。

- CP810 サウンドプロセッサ取扱説明書
- CR110 リモートアシスタント取扱説明書

本書で説明するリモートアシスタント機能の中には、リモートアシスタントをアドバンスモードで操作する場合にのみ使用できる機能があります。 詳細は、『CR110 リモートアシスタント取扱説明書』をご参照ください。

機器の点検を行う

トラブルシューティングを行う前に機器の点検を行うと、問題の原因をより早く簡単につきとめることができます。

機器の点検を行うには：

1. 部品を点検します。
   本書の「*部品を確認する*」をご参照ください。。
2. サウンドプロセッサが音を受信していることを確認します。
   本書の「*サウンドプロセッサが音を受信していることを確認する*」をご参照ください。
3. 警告やエラーを確認します。
   リモートアシスタントをお持ちの場合は、電源を入れ、警告画面を確認します。 また、サウンドプロセッサの電池残量も確認してください。 リモートアシスタントをお持ちでない場合は、サウンドプロセッサの表示ランプで警告やエラーを確認してください。

部品を確認する



図1: CP810 サウンドプロセッサ、送信コイルと送信ケーブル

サウンドプロセッサ、送信コイルおよび送信ケーブルを確認すると、問題がある、または問題の原因となるような汚れや損傷している部分をつきとめる手助けとなります。

確認を行う前にサウンドプロセッサ、送信コイル、送信ケーブルを頭部から外します。アクセサリはすべて取り外してください。

ステップ	確認内容
ステップ1	**送信コイル、送信ケーブルソケットの確認：** プロセシングユニットから送信ケーブルを外します。 プロセシングユニットの送信ケーブルのソケットに汚れや埃が付いていないことを確認します。汚れや埃があれば吹き飛ばしてください。 送信ケーブルをプロセシングユニットに再度接続します。送信ケーブルが完全に送信ケーブルソケットに差し込まれていることを確認します。 送信ケーブルにひび割れや凹凸などがないことを確認します。送信ケーブルが損傷している場合は、送信ケーブルを交換してください。

 © Cochlear Limited 2010

ステップ	確認内容
ステップ2	**送信コイルの確認：** 送信コイルから送信ケーブルを外します。 送信コイルのソケットに損傷がないことを確認します。 送信ケーブルを送信コイルに再度接続します。送信ケーブルが完全に送信コイルのソケットに差し込まれていることを確認します。 送信コイルのソケットが損傷している場合は、送信コイルを交換してください。
ステップ3	**電池コンタクトの確認：** 電池モジュールをプロセシングユニットから取り外します。 電池モジュールとプロセシングユニットの両側の接続面に汚れや埃などがついていないことを確認します。汚れや埃があれば吹き飛ばしてください。 電池モジュールをプロセシングユニットに再度取り付けます。 プロセシングユニットと電池モジュールがまっすぐに揃っていることを確認します。少しでもズレがあるとサウンドプロセッサの電源が入らないことがあります。
ステップ4	**マイクロホンカバーの確認：** マイクロホンカバーが取り付けられていることを確認します。 音質の低下に気がついたり、マイクロホンカバーが汚れている場合は、マイクロホンカバーを交換してください。
ステップ5	**アクセサリソケットとケーブルの確認：** アクセサリソケットに汚れや埃がないことを確認します。汚れや埃があれば吹き飛ばしてください。 アクセサリケーブルにひび割れや凹凸がないことを確認します。アクセサリケーブルが損傷している場合は、アクセサリケーブルを交換してください。

サウンドプロセッサ、送信コイル、または送信ケーブルが損傷している場合は病院の先生にご連絡ください。

CP810 サウンドプロセッサとすべてのアクセサリは装用者ご自身では修理することはできません。コクレア社の修理担当者のみがプロセシングユニットの修理を行います。

サウンドプロセッサが音を受信していることを確認する

ステップ	確認内容
ステップ1	送信ケーブルが送信コイルおよびプロセシングユニットに完全に差し込まれていることを確認します。 サウンドプロセッサ、送信コイル、送信ケーブルを頭部に装着してください。 送信コイルがインプラントの埋め込まれている位置に正しく装着されていることを確認します。 サウンドプロセッサの電源を入れてください。
ステップ2	サウンドプロセッサをマイクロホン入力に切り替えます。 • テレコイルがオフになっていることを確認します。 • アクセサリはすべて取り外してください。
ステップ3	健聴者がそばにいる場合は、モニタイヤホンを使って音を確認してもらいます。 本書の「*モニタイヤホンを使って音声を確認する*」をご参照ください。 健聴者がそばにいない場合は、今いる環境に、ご自身に聞こえる大きさの音が存在することを確認します。
ステップ4	リモートアシスタントがある場合： 電池残量表示画面で音声入力レベルを確認します。サウンドプロセッサが音を受信すると、音声入力レベルのバー表示が、音声レベルに応じて変化します。 サウンドプロセッサの表示ランプで確認したい場合、表示ランプ機能の「音声正常」をオンに設定します。 サウンドプロセッサが音を受信すると、サウンドプロセッサの表示ランプが緑色で早く点滅します。

 © Cochlear Limited 2010

モニタイヤホンを使って音声を確認する



図2: モニタイヤホンの
サウンドプロセッサ側コネクタ①とアクセサリ側コネクタ②

健聴者はモニタイヤホンを使ってマイクロホン、テレコイルまたはアクセサリからの音声信号を確認することができます。

モニタイヤホンでは音質を評価したり、装用者に聞こえている音を聞くことはできません。

ステップ	確認内容
ステップ1	サウンドプロセッサが音を受信しているかをテストするには： • サウンドプロセッサの電源が入っていることを確認します。 • 今いる環境に、ご自身に聞こえる大きさの音が存在することを確認します。 • サウンドプロセッサのアクセサリソケットカバーを開いて、モニタイヤホンをアクセサリソケットに接続します。 • 音を聴きます。
ステップ2	アクセサリをテストするには： • モニタイヤホンから音が聞こえることを確認します。 • アクセサリをモニタイヤホンのアクセサリコネクタに接続します。 • 音を聴きます。

© Cochlear Limited 2010



図3: リモートアシスタントを使用したサウンドプロセッサの
トラブルシューティング

© Cochlear Limited 2010

リモートアシスタントを使用したサウンドプロセッサのトラブルシューティング

リモートアシスタントの機能（図 3 参照）を使ってサウンドプロセッサのトラブルシューティングを行うことができます。

- リモートアシスタントに表示される警告画面①
- リモートアシスタントの表示ランプ②
- リモートアシスタントに表示されるトラブルシューティングガイド

警告画面への対応

リモートアシスタントの警告画面の表示が有効になっている場合、何かをチェックする必要がある際、リモートアシスタントのディスプレイに警告画面が表示され、警告音が鳴ります（サウンドプロセッサの電池残量が少なくなったり、送信コイルが外れている場合など）。

リモートアシスタントの警告画面が無効になっている場合：

- 状態表示画面に入らないと警告画面は表示されません。
- 電池の消費量を抑えるため、リモートアシスタントがスタンバイモードになっている場合は警告画面は表示されません。

警告や解決方法についての詳細は：

- リモートアシスタントの下のソフトキー（4）のいずれかを押します。
- 本書のこの章に記載されている解決策に従ってください。

警告画面を消去するには、コクレアボタン（5）を押します。

複数の警告画面が続いて表示されることもあります。

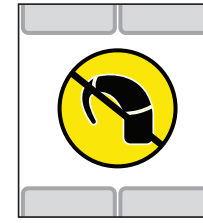
たとえば、送信コイルが頭部から外れ、サウンドプロセッサの電池残量が少ない場合、「送信コイルがインプラントから外れています」と「電池残量がわずかです」という警告が続いて表示されます。

複数の警告画面を消去するには、それぞれの警告画面に対してコクレアボタンを押します。

以下の警告画面がリモートアシスタントに表示されることがあります。

サウンドプロセッサが使用できません

この警告は以下の場合に表示されます。



- サウンドプロセッサの電源が入っていない。
- リモートアシスタントがサウンドプロセッサの操作可能範囲内にない。
- 頭部の影、厚い壁、金属製のテーブル、厚い物など、リモートアシスタントとサウンドプロセッサの間に障害物がある。
- 以下の電子機器からの電磁波干渉がある。
  - 2.4 GHz のコードレスデジタル電話
  - 携帯電話のハンズフリーキットやワイヤレスキーボード/マウスなどの Bluetooth® 機器
  - WiFi などのワイヤレス PC ネットワーク
  - 2.4 GHz のワイヤレス接続機能が備わったゲーム機器
- リモートアシスタントが別のサウンドプロセッサとペア設定されている。

© Cochlear Limited 2010

対応：

ステップ 1: サウンドプロセッサが以下の状態であることを確認します。

- 電源が入っている。
- リモートアシスタントから 2m以内である。
- リモートアシスタントとペア設定されている。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 別の場所に移動します。

リモートアシスタントとサウンドプロセッサを身体の同じ側に持ちます。

リモートアシスタントの状態表示ランプを手で覆わないようにします。

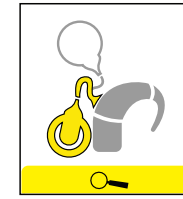
これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。



リモートアシスタントには、「サウンドプロセッサが使用できません」の警告が表示された場合、より詳しい情報は表示されません。この警告が表示されたら、右下または左下のソフトキーを押すと、リモートアシスタントにトラブルシューティングガイドが表示されます。

送信コイルがインプラントから外れています



送信コイルはインプラントの信号を受信していません。この警告は以下の場合に表示されます。

- 送信コイルが頭部から外れている。
- 送信コイルまたは送信ケーブルに不具合が生じている可能性がある。

対応：

ステップ 1: 送信コイルを頭部に装着します。

マグネットがインプラント上に正しく装着されていることを確認します。

送信コイルが頭部から外れやすい場合には、以下をお試しください。

- マグネットの高さを調整する
- より磁力の強いマグネットに交換する

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

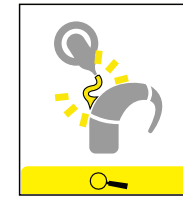
ステップ 2: *「機器の点検を行う」で説明されているように送信コイルと送信ケーブルの両方を確認します。*

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

 © Cochlear Limited 2010

送信ケーブルが接続されていません



この警告は以下の場合に表示されます。

- サウンドプロセッサに送信ケーブルが接続されていない
- 送信ケーブルと、プロセシングユニットまたは送信ケーブルと送信コイルの接続がゆるい。
- 送信コイルまたは送信ケーブルに不具合が生じている可能性がある。

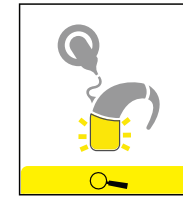
対応：

ステップ 1: 「*機器の点検を行う*」で説明されているように、*送信コイルと送信ケーブルの両方を確認します。*

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 病院の先生にご連絡ください。

サウンドプロセッサの電池残量がわずかです。



サウンドプロセッサの電池残量がほとんどなくなっています。

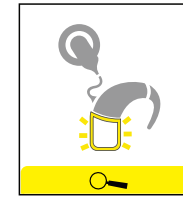
この警告が表示された際、どの程度電池が残っているかは、個々のサウンドプロセッサに必要な電力により異なります。

電池寿命は 30 分以下の場合もあります。

対応：

できるだけ早くサウンドプロセッサの電池を交換、または充電してください

サウンドプロセッサが電池切れです。



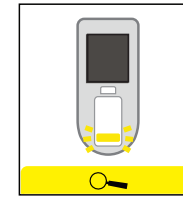
サウンドプロセッサが電池切れです。

この警告が表示されると、サウンドプロセッサは音声を受信しなくなり、数分間で停止します。

対応：

至急サウンドプロセッサの電池を交換してください。

リモートアシスタントの電池残量がわずかです。



リモートアシスタントの電池をほぼ使い切りました。

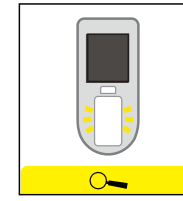
電池残量は約 5 ～ 10% です。

対応：

できるだけ早くリモートアシスタントを充電してください。

リモートアシスタントを使用していないときには、電源を切ってください。

リモートアシスタントが電池切れです。



リモートアシスタントが電池切れです。

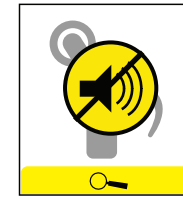
対応：

至急USB ケーブルや電源アダプタを使用して、リモートアシスタントを充電してください。

© Cochlear Limited 2010

サウンドプロセッサが音を検出しない

この警告は以下の場合に表示されます。



- マイクロホンが故障している。
- テレコイルがオンになっている、またはアクセサリが接続されている場合、サウンドプロセッサになんらかの不具合がある。

対応：

ステップ 1: アクセサリを接続している場合：

- アクセサリケーブルがプロセシングユニットのアクセサリソケットに完全に差し込まれていることを確認します。
- アクセサリケーブルのもう一方の端が、接続機器に完全に差し込まれていることを確認します。
- 接続機器が正しく動作していることを確認します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: サウンドプロセッサをマイクロホン入力に切り替えます。

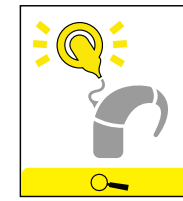
「音が聞こえない」で説明されているステップを実行します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

送信コイルに不具合がある

この警告は、送信コイルまたは送信ケーブルになんらかの不具合がある場合に表示されます。



対応：

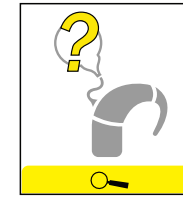
ステップ 1: *「機器の点検を行う」で説明されているように送信コイルと送信ケーブルの両方を確認します。*

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 病院の先生にご連絡ください。

送信コイルがサウンドプロセッサに対応していない

この警告は、送信コイルがサウンドプロセッサまたはサウンドプロセッサのプログラムに対応していない場合に表示されます。



対応：

ステップ 1: 送信コイルを CP810 サウンドプロセッサ用の送信コイルと交換します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 2: *「機器の点検を行う」で説明されているように送信コイルと送信ケーブルの両方を確認します。*

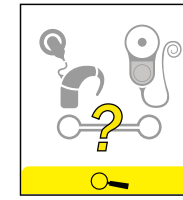
これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

© Cochlear Limited 2010

サウンドプロセッサが正しいインプラントに接続されていない

この警告は、サウンドプロセッサが正しいインプラントに装着されていない場合に表示されます。



対応：

ステップ 1: ご自分のサウンドプロセッサが装着されていることを確認してください。他の方のサウンドプロセッサは絶対に装用しないでください。

両側装用の場合は、左耳用のサウンドプロセッサが左側のインプラントに、右耳用のサウンドプロセッサが右側のインプラントに装着されていることを確認してください。

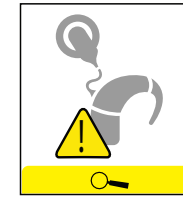
これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 病院の先生にご連絡ください。

一般的な故障/警告

この警告は次の場合に表示されます。

- サウンドプロセッサに不具合が生じている。
- プログラムが壊れている。



対応：

ステップ 1: サウンドプロセッサの電源を切り、再度電源を入れます。

別のプログラムに変更します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 病院の先生にご連絡ください。

リモートアシスタントの表示ランプの意味を確認する

表示ランプ	意味
青色の点灯	サウンドプロセッサがリモートアシスタントの操作可能範囲内にあり、リモートアシスタントとサウンドプロセッサが通信しています。
青色の点滅	サウンドプロセッサがリモートアシスタントと通信していません（操作可能範囲内にない、ペア設定されていないなど）。 対応： リモートアシスタントのディスプレイで警告を確認します。 本書の「*警告画面への対応*」の「サウンドプロセッサが使用できません」をご参照ください。
オレンジ色の点灯	リモートアシスタントを充電しています。
オレンジ色の点滅	• 警告画面に何らかの不具合が表示されています（送信コイルエラーなど）。 • リモートアシスタントの電池残量が少ない、または電池切れです。 • リモートアシスタントのファームウェアの更新が必要な可能性があります。 対応： ステップ1: コクレアボタンを押して、リモートアシスタントのディスプレイで警告を確認します。 本ガイドの「*警告画面への対応*」をご参照ください。 これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。 ステップ2: 本書の「*リモートアシスタントのトラブルシューティング*」の「*リモートアシスタントを充電できない*」*をご参照ください。*
緑色の点灯	リモートアシスタントがフル充電されました。

© Cochlear Limited 2010

リモートアシスタントのトラブルシューティングガイドを表示する

リモートアシスタントのトラブルシューティングガイドは、本書がお手元にない場合に、基本的な問題を解決するのに役立ちます。



図4: トラブルシューティングガイドを表示する

- コクレアボタン (1) を押します。警告画面が表示されたら、各警告画面に対してコクレアボタンを1回ずつ押し、電池残量が表示されている画面 (2) を表示します。
- トラブルシューティングガイドに入るには、ディスプレイ下のソフトキー (3)　のいずれかを押します。
- 画面上の質問に応じて、下のソフトキー (4) のいずれかを押して次に進みます。
- 前の質問に戻るには、上方向キー (5) を押します。
- トラブルシューティングガイドを終了するには、コクレアボタン (6) を押します。

© Cochlear Limited 2010

© Cochlear Limited 2010

サウンドプロセッサのトラブルシューティング



図5: CP810 サウンドプロセッサ、送信コイルと送信ケーブル

サウンドプロセッサのトラブルシューティングの際には、次の取扱説明書をご覧ください。

- CP810 サウンドプロセッサ取扱説明書
- CR110 リモートアシスタント取扱説明書

誤ってサウンドプロセッサの設定を変更した

対応:

リモートアシスタントがある場合には、サウンドプロセッサをリセットします。これですべての設定が病院の先生が設定した状態に戻ります。

リモートアシスタントがない場合には、病院の先生にご連絡ください。

サウンドプロセッサの点滅が何を意味するのかわからない

対応：

CP810 サウンドプロセッサ取扱説明書の「*表示ランプ*」をご参照ください。

サウンドプロセッサの電源が入らない

対応：

ステップ 1: 電池を交換します。：

スタンダード型電池モジュールを使用している場合には、プラス端子（穴のある平らな面）を上にして、空気亜鉛電池を2つとも交換します。

電池コンタクトに汚れや埃がないことを確認します。汚れや埃があれば吹き飛ばしてください。

充電池を使用している場合には、別のフル充電した充電池に交換します。

再度、サウンドプロセッサの電源を入れます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 2: スタンダード型電池モジュールを使用している場合は、電池モジュールを交換します。

スタンダード型電池モジュールを取り外し、予備があれば予備の電池モジュールと交換します。

新しい電池モジュールに、新しい電池を入れたことを確認してください。。

再度、サウンドプロセッサの電源を入れます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

 © Cochlear Limited 2010

音が聞こえない

対応：

ステップ 1: 今いる環境に、十分に聞こえる大きさの音が存在することを確認します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 設定を変更します。：

- 別のプログラムを試してみる
- 音量を確認し、調整する
- 感度を確認し、調整する

リモートアシスタントがある場合には、アクセサリ/マイクロホンおよびテレコイル/マイクロホンのミキシング比が100% より小さくなるように設定します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合、次のステップに進んでください。

ステップ 3: *徐々に音が聴こえなくなったり、音質が低下していくようであれば、マイクロホンカバーを交換してみます。*

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 4: *「機器の点検を行う」で説明されているステップを実行します。*

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 5: リモートアシスタントがある場合には、サウンドプロセッサをリセットします。これですべての設定が病院の先生が設定した状態に戻ります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 6: 病院の先生にご連絡ください。

音が途切れたり、音量が上がったり下がったりする

対応：

ステップ 1: 音声レベルが一定で、上下しないような環境に移動します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: *「機器の点検を行う」で説明されているステップを実行します。*

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: リモートアシスタントがある場合には、サウンドプロセッサをリセットします。これですべての設定が病院の先生が設定した状態に戻ります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 4: 病院の先生にご連絡ください。

音が大きすぎる、または不快である

対応：

ステップ 1: 設定を変更します：

- 別のプログラムを試してみる
- 音量を確認し、調整する
- 感度を確認し、調整する

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: リモートアシスタントがある場合には、サウンドプロセッサをリセットします。これですべての設定が病院の先生が設定した状態に戻ります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

 © Cochlear Limited 2010

音が小さすぎる、またはこもっている

対応：

ステップ 1: 設定を変更します。：

- 別のプログラムを試してみる
- 音量を確認し、調整する
- 感度を確認し、調整する

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: *「機器の点検を行う」で説明されているステップを実行します。*

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: リモートアシスタントがある場合には、サウンドプロセッサをリセットします。これですべての設定が病院の先生が設定した状態に戻ります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 4: 病院の先生にご連絡ください。

ライトウェアを使用するとサウンドプロセッサが作動しない

対応：

ステップ 1: 電池モジュールとライトウェアケーブルが正しく接続されていることを確認します。

再度、サウンドプロセッサの電源を入れ直します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: *「機器の点検を行う」で説明されているステップを実行します。*

再度、サウンドプロセッサの電源を入れ直します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

サウンドプロセッサが自動的にアクセサリを検出しない

対応：

ステップ 1: アクセサリケーブルが、プロセシングユニットのアクセサリソケットとアクセサリに正しく挿入されていることを確認します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 手動でアクセサリを起動します。

シンプルオプション	アドバンスオプション
アップボタンを押します。	アップボタンを数秒間押し続けます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

 © Cochlear Limited 2010

アクセサリからの音が聴こえない

対応：

ステップ 1: アクセサリケーブルが、プロセシングユニットのアクセサリソケットに正しく挿入されていることを確認します。

アクセサリケーブルのもう一方の端が、接続機器に正しく挿入されていることを確認します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 接続されている機器が正しく動作していることを確認します。

接続されている機器の音量を確認します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: リモートアシスタントがある場合は、アクセサリ/マイクロホンのミキシング比を確認し、調整します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 4: モニタイヤホンを使った音の確認など、「*機器の点検を行う*」で説明されているステップを実行します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 5: 病院の先生にご連絡ください。

ザーザーという機械的な雑音が聞こえたり、話し声がゆがんで聞こえる

対応：

ステップ 1: 以下のような電磁波干渉の原因を確認します。

- ラジオ局やテレビ局の送電塔
- 携帯電話のアンテナ基地局
- ショッピングセンターや空港の警備システム
- 特定の種類のデジタル携帯電話
- 充電器
- 蛍光灯
- 壁のコンセントに接続された電力盤

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: ザーザーという音や話し声のゆがみなど、電磁波干渉の原因となっている可能性のある電子機器から離れてみます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

近くに電子機器がない時でも電磁波干渉が続くようであれば、病院の先生にご連絡ください。

 © Cochlear Limited 2010

リモートアシスタントのトラブルシューティング



図6: CR110 リモートアシスタント

リモートアシスタントのトラブルシューティングの際には、次の取扱説明書をご覧ください。

- CR110 リモートアシスタント取扱説明書

リモートアシスタントに警告が表示される

対応：

ステップ 1: 警告や解決方法について詳しい情報を見るには、下のソフトキーのいずれか 1 つを押します。

ステップ 2: 画面から警告を消去するには、コクレアボタンを押します。

誤ってサウンドプロセッサの設定を変更した

対応：

サウンドプロセッサの設定をリセットします。これですべての設定が病院の先生が設定した状態に戻ります。これはリモートアシスタントの設定には影響しません。

リモートアシスタントのディスプレイに何も表示されない

対応：

ステップ 1: リモートアシスタントがスタンバイモードになっている可能性があります。

何かボタンを押してディスプレイを起動します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: リモートアシスタントの電源を入れます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: USB ケーブルや電源アダプタを使用して、リモートアシスタントを充電します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 4: ペンの先端等でリモートアシスタント裏面にあるリセットボタンを押します。

再度、リモートアシスタントの電源を入れます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 5: 病院の先生にご連絡ください。

© Cochlear Limited 2010

リモートアシスタントの電源が入らない

対応：

ステップ 1: リモートアシスタントが電池切れの可能性があります。USB ケーブルや電源アダプタを使用して、リモートアシスタントを充電してみます。

再度、リモートアシスタントの電源を入れます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: ペンの先端等でリモートアシスタント裏面にあるリセットボタンを押します。

再度、リモートアシスタントの電源を入れます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

リモートアシスタントの電源が切れない

対応：

ステップ 1: リモートアシスタントを充電中の場合は、充電が完了するまで待ってから USB ケーブルを外します。

再度、リモートアシスタントの電源を切ります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: ペンの先端等でリモートアシスタント裏面にあるリセットボタンを押します。

再度、リモートアシスタントの電源を切ります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

© Cochlear Limited 2010

キーやボタンを押しても反応しない

対応：

ステップ 1: キーやボタンを押すと操作ボタンのロック状態を示す画面が表示される場合は、ロックを解除します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 別のプログラムに変更してみます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 別のキーやボタンを押してみます。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 4: キーやボタンを正しく押していることを確認します。ボタンを押すと「カチッ」という感覚があります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 5: ペンの先端等でリモートアシスタント裏面にあるリセットボタンを押します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 6: 病院の先生にご連絡ください。

ホーム画面でプログラム名の代わりに番号が表示される

対応：

プログラム名が表示されるまで、左上と右上のソフトキーを同時に数秒間押し続けます。

 © Cochlear Limited 2010

「新しいハードウェアが検出されました」ウィザードが表示される

USB ケーブルをコンピュータに差し込むと、「新しいハードウェアが検出されました」ウィザードが表示されます。

対応：

ステップ 1: インターネットに接続している場合にはコンピュータの画面で「次へ」 をクリックし、Cochlear CR110 用のソフトウェアを自動インストールします。

インターネットに接続していない場合は、キャンセルをクリックしてウィザードを終了します。

ステップ 2: コンピュータの USB ポートを使用して、リモートアシスタントを充電します。

リモートアシスタントを充電できない

対応：

ステップ 1: リモートアシスタント、USB ケーブル、および電源アダプタの接続を確認します。

再度、リモートアシスタントを充電します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: コンピュータを使用してリモートアシスタントを充電する場合は、コンピュータが起動していることを確認します。

リモートアシスタントの充電中にコンピュータをシャットダウンしたり、休止/スタンバイ状態になっていると充電は中止されます。

USB ケーブルや電源アダプタを使用してリモートアシスタントを充電します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 3: 病院の先生にご連絡ください。

© Cochlear Limited 2010

リモートアシスタントのディスプレイがよく見えない

対応：

ステップ 1: 別の場所に移動してみます。屋外にいる場合は、日陰や屋内に移動します。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 病院の先生にご連絡ください。

リモートアシスタントの電池切れが早い

対応：

ステップ 1: バッグやポケットの中に入っている物など、リモートアシスタントのキーやボタンに何かが当たっていないかを確認します。

ボタンに何かが当たっていると、リモートアシスタントのディスプレイが表示されたままとなります。リモートアシスタントの操作ボタンをロックしても、ディスプレイが表示されたままだと電池がすぐになくなってしまうことがあります。

これで問題が解決する場合は、ここで終了です。解決しない場合には、次のステップに進んでください。

ステップ 2: 病院の先生にご連絡ください。

リモートアシスタントが破損した

リモートアシスタントが破損した場合は、病院の先生にご連絡ください。CR110 リモートアシスタントは修理することはできません。また、電池は交換することができません。

 © Cochlear Limited 2010

CP800 シリーズ充電器のトラブルシューティング



図7: CP800 シリーズ　充電器

充電が完了した電池に対し、充電中のランプが表示される。

フル充電された充電池が充電器に入っている状態で、充電器の電源を入れると、表示ランプは電池が充電中であると示すことがあります。

これによって、充電サイクルが短くなるなど、電池が損傷することはありません。

© Cochlear Limited 2010

索引

あ

青色の点滅 20
アクセサリ ケーブル 7, 17, 28, 29
アクセサリ ソケット 7, 9, 17, 28, 29
アクセサリのテスト 9
アクセサリを自動的に検出しない 28
新しいハードウェアを検出しました 35
誤ってサウンドプロセッサの設定を変更 23, 32

い

インターネット接続 35

お

音
- ザーザーという雑音 30
- 話し声がゆがむ 30
- 音声が途切れる 26
- 音が大きすぎるまたは不快である 26
- 音が小さすぎるまたはこもっている 27
- 音量が上下する 26
- 音が聞こえない 25
- アクセサリからの音が聞こえない 29

オレンジ色の点滅 20
音声入力レベル 8
音量が上下する 26

か

確認方法
- 警告やエラーの確認 5
- モニタイヤホンを使って音を確認 9
- アクセサリソケットとケーブルの確認 7
- 電池コンタクトの確認 7
- 送信コイルの確認 7
- 送信ケーブルの確認 6
- 送信ケーブルソケットの確認 6
- マイクロホンカバーの確認 7
- 複数の警告の消去12
- 警告や解決方法についての詳細 11

干渉
- 警備 30
- 充電器 30
- Bluetooth 機器 12
- コードレスデジタル電話 12
- 蛍光灯 30
- ゲーム機器 12
- ハンズフリー携帯電話キット 12
- 壁のコンセントに接続された電力盤 30
- 携帯電話のアンテナ基地局 30
- ラジオ局やテレビ局の送電塔 30
- ショッピングセンターや空港の警備システム 30
- 特定の種類のデジタル携帯電話 30
- Wi-Fi 12
- ワイヤレス PC ネットワーク 12
- ワイヤレスキーボード 12
- ワイヤレスマウス 12

 © Cochlear Limited 2010

き

機器の点検 5
- 警告やエラーの確認 5
- 音の確認 9
- アクセサリソケットとケーブルの確認 7
- 電池コンタクトの確認 7
- 送信コイルの確認 7
- 送信ケーブルの確認 6
- 送信ケーブルソケットの確認 6
- マイクロホンカバーの確認 7
- サウンドプロセッサが音を受信していることを確認 5
- 部品の確認 5

く

空気亜鉛電池 24

け

蛍光灯 30
警告画面 5, 11, 12, 20
- 送信ケーブルが接続されていない 15
- 送信コイルの不具合 18
- 送信コイルがインプラントから外れている 14
- 送信コイルがサウンドプロセッサに対応していない 18
- 一般的な故障/警告 19
- サウンドプロセッサの電池切れ 16
- サウンドプロセッサの電池残量がわずか 15
- サウンドプロセッサが音を検出しない 17
- サウンドプロセッサが正しいインプラントに接続されていない 19
- サウンドプロセッサが使用できない 12

© Cochlear Limited 2010

リモートアシスタントの電池切れ 16
リモートアシスタントの電池残量がわずか 16

さ

サウンドプロセッサ
サウンドプロセッサの電池切れ 16
サウンドプロセッサの電池残量がわずか 15
サウンドプロセッサの表示ランプ 8
サウンドプロセッサが音を検出しない 17
サウンドプロセッサが正しいインプラントに接続されていない 19
サウンドプロセッサが使用できない 12
サウンドプロセッサが音を受信しているかのテスト 9
サウンドプロセッサの設定のリセット 23, 25, 26, 27

し

充電器 37
充電式電池 24
修理 7
状態表示 20
青色に点滅 20
オレンジ色の点滅 20
青色に点灯 20
緑色に点灯 20
オレンジ色に点灯 20
シンプルオプション 28

す

スタンダード型電池モジュール 24
スタンバイモード32

 © Cochlear Limited 2010

そ

操作可能範囲 12
操作ボタンのロック 34
送信ケーブルが接続されていない 15
送信コイルがインプラントから外れている 14
送信コイルがサウンドプロセッサに対応していない 18
送信コイルの故障 18
送信コイルまたは送信ケーブルに不具合がある可能性がある 14, 15
損傷
　アクセサリソケットとケーブル 7
　電池端子 7
　電池モジュール 7
　送信コイル 7
　送信ケーブル 6
　送信ケーブルソケット 6
　マイクロホンカバー 7
　プロセシングユニット 7
　リモートアシスタント 36

て

テレコイル 17
電池
　充電式電池 24
　空気亜鉛電池 24
電池コンタクト 7, 24

と

特定の問題のトラブルシューティング
CP800 シリーズ充電器のトラブルシューティング 37
サウンドプロセッサのトラブルシューティング 23
リモートアシスタントのトラブルシューティング 31
トラブルシューティングガイドを使用したリモートアシスタントのトラブルシューティング 21

は

話し声のゆがみ 30

ふ

不具合
送信コイルまたは送信ケーブルの不具合 14, 15, 18
マイクロホン 17
サウンドプロセッサの不具合 17, 19
部品を確認する 6
プログラムが壊れている 19

ま

マイクロホン 7, 8, 17, 25, 29
マイクロホンカバー 7, 25
マグネットの高さを調整する 14

よ

汚れや埃 6, 7, 24

 © Cochlear Limited 2010

ら

ライトウェア 28

り

リセットボタン 32, 33, 34
リモートアシスタント
　警告 31
　警告音 11
　電池切れが早い 36
　電池切れ 16
　電池残量がわずか 16
　「新しいハードウェアを検出しました」ウィザード 35
　インターネット接続 35
　破損した 36
　操作ボタンのロック 34
　操作可能範囲 12
　キーやボタンを押しても反応しない 34
　リモートアシスタントの電池を充電する 32, 33
　警告画面への対応 11
　画面が表示されない 32
　名前ではなく番号が表示される 34
　リモートアシスタントのトラブルシューティングガイド 21
　サウンドプロセッサのトラブルシューティング 11
　充電しない 35
　電源が切れない 33
　電源が入らない 33
リモートアシスタントのトラブルシューティングガイドの表示 21

 © Cochlear Limited 2010

Cochlear™

Cochlear Ltd (ABN 96 002 618 073) 14 Mars Road, Lane Cove NSW 2066, Australia Tel: 61 2 9428 6555 Fax: 61 2 9428 6352
Cochlear Americas 13059 E Peakview Avenue, Centennial, CO 80111, USA Tel: 1 303 790 9010 Fax: 1 303 792 9025
Cochlear AG European Headquarters, Peter Merian-Weg 4, CH - 4052 Basel, Switzerland Tel: 41 61 205 0404 Fax: 41 61 205 0405
European Representative, Cochlear Deutschland GmbH & Co. KG Karl-Wiechert-Allee 76A, D-30625 Hannover Germany Tel: 49 511 542 770 Fax: 49 511 542 7770
Cochlear Europe Ltd 9 Weybridge Business Park, Addlestone Road, Addlestone, Surrey KT15 2UF, United Kingdom Tel: 44 1932 87 1500 Fax: 44 1932 87 1526
株式会社日本コクレア 〒113-0033 東京都文京区2-3-7 お茶の水元町ビル Tel: 03-3817-0241 Fax: 03-3817-0245
Cochlear (HK) Ltd Unit 1810, Hopewell Centre, 183 Queens Road East, Wan Chai, Hong Kong SAR Tel: 852 2530 5773 Fax: 852 2530 5183
Cochlear (HK) Ltd Beijing Representative Office Unit 2208 Gemdale Tower B, 91 Jianguo Road, Chaoyang District, Beijing 100022 P.R. China Tel: 86 10 5909 7800 Fax: 86 10 5909 7900
Cochlear Ltd (Singapore Branch) 6 Sin Ming Road, #01-16 Sin Ming Plaza Tower 2, Singapore 575585 Tel: 65 6553 3814 Fax: 65 6451 4105
Cochlear Korea Ltd 1st floor, Cheongwon building, 828-5, Yuksam dong, Kangnam gu, Seoul, Korea Tel: 82 2 533 4663 Fax: 82 2 533 8408
Cochlear Benelux NV Schaliënhoevedreef 20i, B - 2800 Mechelen, Belgium Tel: 32 1579 5511 Fax: 32 1579 5500
Cochlear Italia SRL Via Augusto Murri, 45/L, 40137 Bologna, Italia Tel: 39 051 7419811 Fax: 39 051 392062
Cochlear France S.A.S. Route de l'Orme aux Merisiers, Z.I. Les Algorithmes - Bât. Homère, 91190 Saint Aubin, France Tel: 33 811 111 993 Fax: 33 160 196 499
Cochlear Nordic AB Konstruktionsvägen 14, SE - 435 33 Mölnlycke, Sweden Tel: 46 31 335 14 61 Fax: 46 31 335 14 60
Cochlear Tıbbi Cihazlar ve Sağlık Hizmetleri Ltd. Sti. Cubuklu Mah. Bogazici Cad., Bogazici Plaza No: 6/1, Kavacik TR - 34805 Beykoz-Istanbul, Turkey Tel: 90 216 538 5900 Fax: 90 216 538 5919
Cochlear Canada Inc 2500-120 Adelaide Street West, Toronto, ON M5H 1T1 Canada Tel: 1 416 972 5082 Fax: 1 416 972 5083
www.cochlear.com

Nucleusはコクレア社の登録商標です。
Cochlear及び楕円形のロゴはCochlear Limited の商標です。
Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

本書の内容は、発行の時点ではすべて事実と相違ありませんが、 仕様は予告なく変更される可能性があります。

Hear now. And always

印刷：オーストラリア
312136 ISS1
Japanese translation of 226034 ISS3